

**製品名: Rho D ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab17122**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:50-1:300,ELISA 1:2000-1:20000
分子量	25kDa

**抗原情報**

遺伝子名	RHOD
別名	RHOD; ARHD; Rho-related GTP-binding protein RhoD; Rho-related protein HP1; RhoHP1
遺伝子 ID	29984.0
SwissProt ID	O00212
免疫原	抗血清はヒト RHOD 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 113-162

**背景**

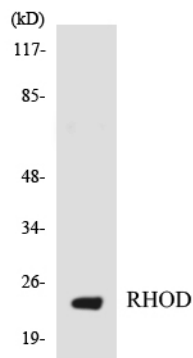
Ras ホモログ (Rho) タンパク質は、タンパク質キナーゼと相互作用し、活性化 GTPase の標的となる可能性があります。筋肉分化において重要な役割を果たします。この遺伝子によってコードされるタンパク質は GTP に結合し、低分子 GTPase スーパーファミリー

に属します。エンドソームのダイナミクスとアクチン細胞骨格の再構築に関与し、細胞骨格の機能と膜輸送を調整する可能性があります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする2つの転写バリエーションが見つっています。[RefSeq 提供、2014年7月]、機能: エンドソームのダイナミクスに関与。細胞骨格の機能と膜輸送を調整する可能性があります。アクチン細胞骨格の再構築に関与します。、類似性: 低分子 GTPase スーパーファミリーに属します。 Rho ファミリー。、サブユニット: GTP 結合型では、DIAPH2 アイソフォーム 3 と相互作用します。、組織特異性: 心臓、胎盤、肝臓、骨格筋、脾臓、および弱い強度で他のいくつかの組織にも相互作用します。、

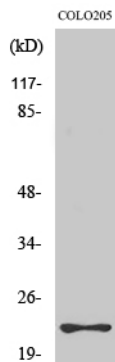
## 研究分野

軸索ガイダンス;

## 画像データ



RHOD 抗体を使用した HT-29 細胞の溶解物のウェスタン ブロット分析。



1: 500 に希釈した Rho D ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析